PHP の深刻な脆弱性に関する注意喚起について

19 日（木）、PHP に関する新たな脆弱性及び当該脆弱性に対応する修正プログラムが公表されました。

また、これを受けて別添のとおり内閣官房国家サイバー統括室より注意喚起が発出されております。

※PHP : Web サイトや Web サービスの裏側で動作するプログラムであり、多くの企業・組織のシステムで利用されています。

本脆弱性は特別な設定を行っている一部の Web システムに重大な影響を及ぼす可能性があることから、別添の注意喚起につきまして、貴団体会員企業等への周知に御協力くださいますようお願いいたします。

なお、本脆弱性を悪用した攻撃の発生も懸念されることから、早期の周知に御協力いただけますと幸いです。

また、PHP の脆弱性を含む対応について簡単にまとめた資料を作成しております。ぜひご活用ください。

対応方法や相談先にお困りの場合には、資料に記載しているソフトウェア協会「脆弱性対応支援 会員企業サポート窓口一覧」についてもご活用いただけますと幸いです。

一般社団法人ソフトウェア協会（SAJ）
<https://www.saj.or.jp/C22/notice_details/MzY2NjM2AgA>

よろしくお願い致します。